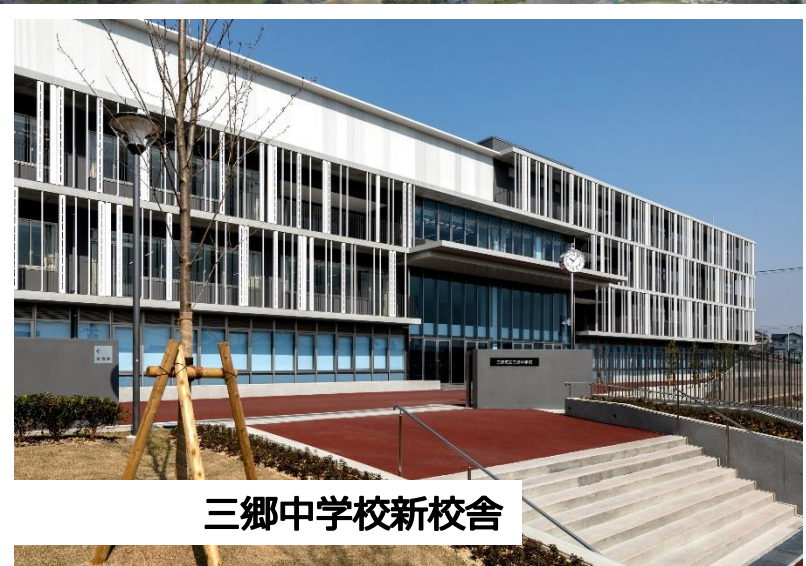


令和元年度 第3回「地域フォーラム」

三郷町発展ビジョン

人にもまちにもレジリエンスなまちづくり



三郷中学校新校舎

SDGs未来都市さんごう



令和元年9月7日

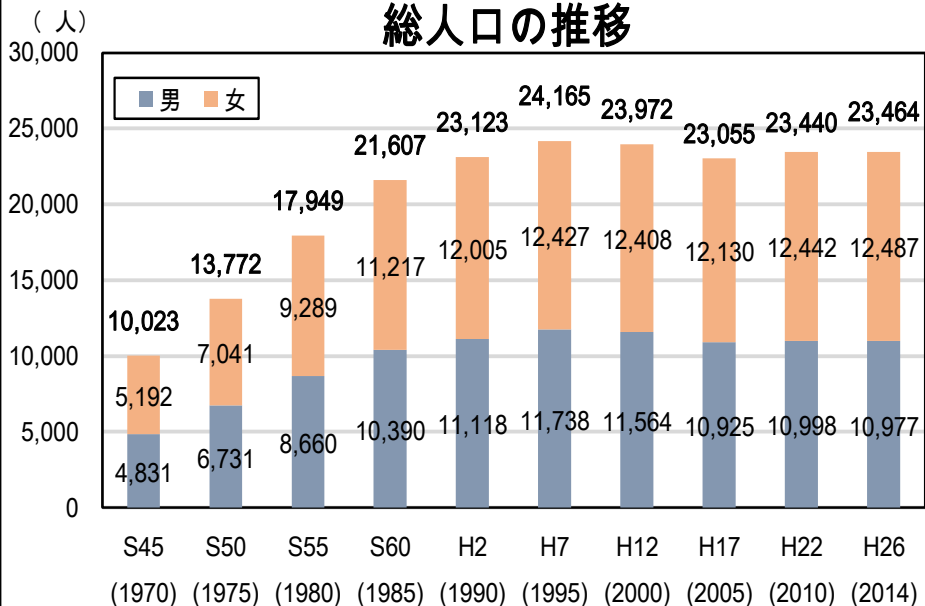
三郷町長 森 宏 範

1. これまでの三郷町 まちづくり総合戦略

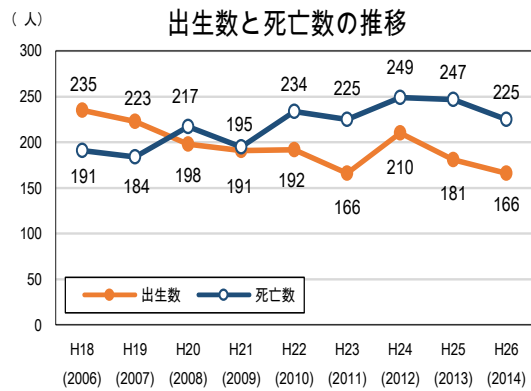


三郷町人口ビジョンにおける人口動態

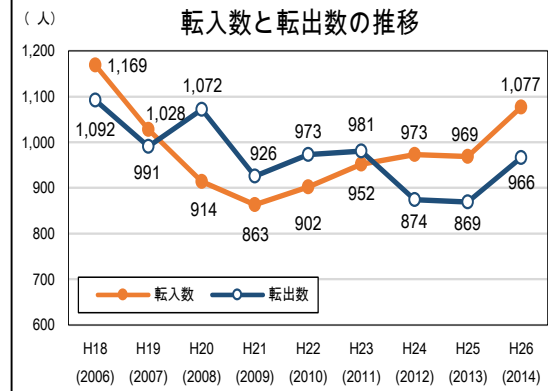
総人口の推移



出生数と死亡数の推移



転入数と転出数の推移



三郷町の人口は、平成7年の約24,000人をピークに微増・微減の横ばい状態で推移している。
 死亡数が出生数を上回る**自然減**、転入数が転出数を上回る**社会増**となっている。



人口目標 : 2040年 **20,000人**を維持する

<対策>

- ・若年層の転出を抑制し、町外からの転入の流れを維持（町内での雇用創出）
- ・町で安心して出産・子育てをしてもらうための出産育児環境の充実
- ・いつまでも元気で住み続けてもらうための環境整備

三郷町まちづくり総合戦略における4つの基本目標

社会や地域の課題に対応した
新たな産業振興を図り、
安定した雇用を創出する

- ・企業誘致
- ・産業振興
- ・起業支援



サテライトオフィス

地域特性や地域資源を最大限に活用し、
三郷町への新しい人の流れをつくる

- ・地域資源の活用
- ・インバウンド観光
- ・情報発信



若い世代が住みやすく、
結婚・出産・子育ての場として
選ばれる生活環境をつくる



- ・若い世代の定住
- ・子育て環境
- ・充実した教育



時代に合った、健康で安心して住み
続ける・働き続けることができる
地域づくりを進める

- ・生涯活躍のまちづくり
- ・健康づくり・介護サービス
- ・障がい者への支援
- ・人権・生涯学習
- ・インフラ整備・便利な生活
- ・防犯・防災・安全
- ・環境保全
- ・行財政改革



三郷町まちづくり総合戦略における取り組み

基本目標1 社会や地域の課題に対応した新たな産業振興を図り、安定した雇用を創出する

- ・奈良サテライトオフィス35の創設、企業誘致
- ・地域新電力会社の設立



雇用の創出

基本目標2 地域特性や地域資源を最大限に活用し、三郷町への新しい人の流れをつくる

- ・温泉施設の整備、温泉水を活用した新産業の開発



観光客増・雇用の創出

基本目標3 若い世代が住みやすく、結婚・出産・子育ての場として選ばれる生活環境をつくる

- ・三郷中学校の建替え
- ・ICT教育の推進
- ・「テレワーク」の推進



教育の充実
ワーク・ライフ・バランスの充実

基本目標4 時代に合った、健康で安心して住み続ける・働き続けることができる地域づくりを進める

- ・フレイル健診の実施
- ・公共交通の充実（デマンドタクシー等）



健康寿命の延伸
住みやすいまち

2. これからの三郷町 SDGs未来都市



SDGs推進に向けた取り組み

三郷町が抱える課題

● 防災・減災

災害が多い！ 防災・減災に向けた取組が急務！

● 交通

坂道が多い！ 公共交通の更なる利便性の向上と環境への配慮が大きな課題！

● 産業・農業の振興

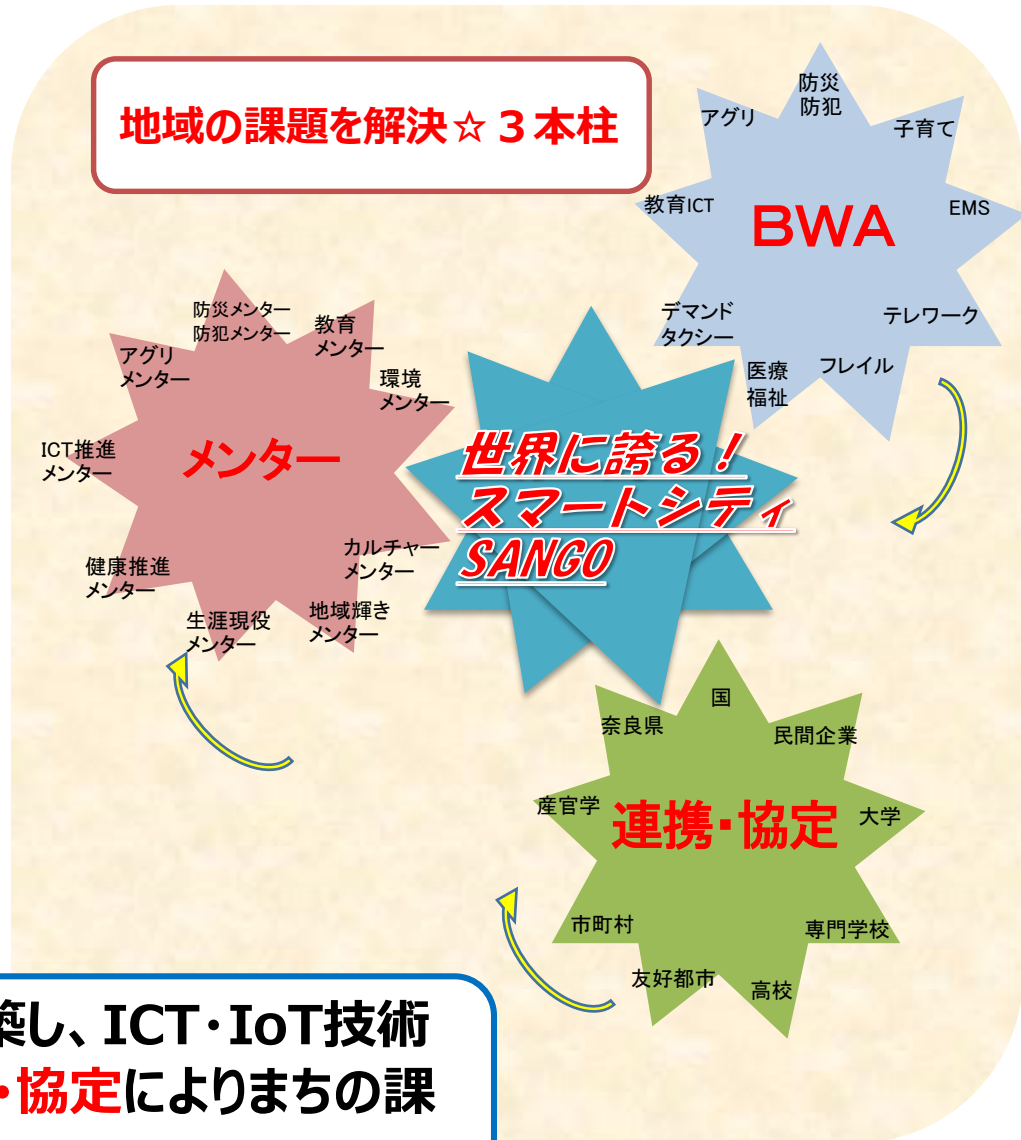
町内で**働ける場所が少ない！** 新たな雇用の創出や既存産業の底上げが必要！

● 生涯現役

高齢化率が高い！ 高齢者が生涯現役で活躍できる健康づくりや働ける場づくりが必要！



地域**BWA**制度を活用したネットワークを構築し、ICT・IoT技術を駆使しながら、**メンター**の力とともに、**連携・協定**によりまちの課題を乗り越える！



SDGs推進に向けた取り組み

ICTとメンターの力で課題を乗り越える「スマートシティSANGO」の構築

地域BWA制度を活用した ネットワークの構築・活用

防災情報

災害対策本部



- ・災害情報の収集
- ・避難所情報の収集
- ・職員間での連絡手段
- ・避難所のWi-Fi化

教育ICT



- ・学校ICT
- ・学校NW
- ・Wi-Fi整備
- ・タブレット教育

テレワーク



- ・働き方改革
- ・在宅勤務
- ・セキュア回線

スマートアグリ



- ・温度/湿度情報の収集
- ・換気設備の遠隔制御
- ・トラクターの自動運転

福祉サービス



- ・フレイル健診
- ・支援アプリ
- ・乗合タクシー
- ・サテライトサロン

メンターの発掘・育成 (三郷ひまわりパートナーズ)

メンター

NPO

企業・
学校

三郷町

連携・協力



「スマートシティSANGO」の実現

誰一人取り残さない！

SDGs推進に向けた取り組み 2030年のあるべき姿

世界に誇る!! 人にもまちにもレジリエンスな「スマートシティSANGO」の実現

経済



めざせ！脱ベッドタウン

- 温泉水を活用した観光・産業の推進
- テレワークの拡充
- 生涯現役社会の実現



環境

めざせ！安心・安全 でレジリエンスなまち

- 自立分散型エネルギー設備の導入
- 地域新電力会社による低炭素・脱炭素化
- 浸水常襲地域の解消/有効活用（ゼロエネルギータウンの整備）



めざせ！健康寿命日本一！

- フレイル健診
- 龍田古道の日本遺産認定
- ICT教育の推進
- 予約制乗合タクシー
「スマートムーブ」の導入



社会



誰一人取り残さないレジリエンスなまち 全世代・全員活躍のまち

あらゆる世代の誰もが、「居場所」と「役割」を持って「つながり」、
生涯を通じて健康でアクティブに活躍することができるまち

活躍：しごと

地域BWA制度を活用した町内ネットワークをフル活用し、スマートアグリ、
テレワーク、自動運転（遠隔操作）等により、**地域の高齢者・障がい者
・女性等が地域で活躍できる新しい働き方を推進する。**

交流：居場所（コミュニティ）

メンターが中心となり、年齢や性別、障がいの有無を問わず、誰もが交流で
きる**「多世代交流の場」**を遊休施設等の活用によりソフト・ハード両面で整備
し、**居場所と役割のあるコミュニティづくりを推進する。**

健康：生涯現役

フレイル健診を中心に、運動等の健康支援に向けた取り組みを実施し、
健康寿命の延伸を図り、就労やコミュニティへの参加意欲を高める
生涯現役で活躍できる人材を育成する。

3つの取り組み



誰一人取り残さない社会



全世代・全員活躍のまち





ご清聴ありがとうございました